

Mizuho Daily Market Report

2023/4/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	131.37	131.32	▲0.39	▲1.54
EUR	1.0952	1.0904	▲0.0049	+0.0060
AUD	0.6713	0.6720	▲0.0031	+0.0036
SGD	1.3249	1.3279	+0.0024	▲0.0013
CNY	6.8793	6.8793	+0.0000	▲0.0102
MYR	4.3970	4.3995	▲0.0048	▲0.0207
THB	33.87	33.87	▲0.34	▲0.26
IDR	14931	14925	+25	▲140
PHP	54.42	54.42	▲0.08	▲0.04
INR	82.13	82.00	▲0.33	▲0.34

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.311%	▲2.8 bp	▲25.3 bp
日本(10年)	0.481%	+5.6 bp	+15.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.182%	▲6.7 bp	▲14.7 bp
オーストラリア(5年)	2.993%	+0.2 bp	▲3.0 bp
シンガポール(5年)	2.870%	▲4.4 bp	▲3.9 bp
中国(5年)	2.685%	+0.0 bp	+1.4 bp
マレーシア(5年)	3.516%	▲3.2 bp	▲0.7 bp
タイ(5年)	2.081%	▲1.1 bp	+16.0 bp
インドネシア(5年)	6.357%	▲0.4 bp	▲5.5 bp
フィリピン(5年)	5.760%	▲11.4 bp	▲10.5 bp
インド(5年)	7.142%	▲2.9 bp	▲2.9 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,482.72	+0.2%	+2.3%
N225(日本)	27,813.26	▲1.7%	▲0.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,298.36	▲0.4%	+1.6%
ASX(オーストラリア)	4,161.56	+0.1%	+1.1%
FTSTI(シンガポール)	3,318.87	+0.2%	+1.7%
SSEC(中国)	3,312.56	+0.0%	+2.2%
KLSE(マレーシア)	1,429.55	▲0.0%	+0.6%
SETI(タイ)	1,571.13	▲1.4%	▲2.4%
JKSE(インドネシア)	6,819.675	▲0.2%	▲0.3%
PSE(フィリピン)	6,488.51	+0.3%	▲2.1%
SENSEX(インド)	59,689.31	+1.0%	+3.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	272.25	+0.4%	+3.6%
金	2,020.73	+0.0%	+2.9%
原油(WTI)	80.61	▲0.1%	+10.5%
銅	8,784.75	+0.5%	▲2.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	130.40	—	131.80
EUR/USD	1.0820	—	1.0970
AUD/USD	0.6660	—	0.6780
USD/SGD	1.3220	—	1.3330
USD/CNY	6.8650	—	6.8960
USD/MYR	4.3850	—	4.4130
USD/THB	33.78	—	34.08
USD/IDR	14800	—	15030
USD/PHP	54.25	—	54.65
USD/INR	81.90	—	82.50

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は131円台半ばでオープン。五・十日に伴う実需の買いやRBNZ(ニュージーランド準備銀行)が市場予想に反して50bpの利上げを実施したことを受けニュージーランドドルが上昇する中、ドル円も連れ高となり131円台後半まで上昇。その後は特段材料もない中、131円台半ばで動意なく推移し海外時間に渡った

アジア通貨は小幅上昇。前日の米指標の結果を受けたドル売りの流れから新興国通貨は小幅に上昇となったが、海外時間に予定される米指標の結果を控え積極的とはならなかった。

海外市場のドル円は欧州株が軟調に推移する中、ユーロ円の売りが重しとなり、131円台前半まで反落。米州時間早朝にはアジア時間高値付近まで買い戻される場面もあったが、買いは長続きせず、131円台半ばで米州時間入り。米州時間朝方に発表された米3月ADP雇用統計数が予想を下回ったほか、続いて発表された米3月ISM非製造業景況指数も予想より悪化し、米金利低下とともに売りが強まり安値130円台半ばまで下落。売りが一服すると、ドルが買い戻される流れを受け131円台を回復。米州時間午後は米金利の小幅上昇に伴いじり高で推移し結局131円台半ばでクローズ。

【金利】

米債利回りは小幅低下。発表された米ADP雇用統計や米ISMサービス業景況指数は予想を下回る結果となり、債券は買い優勢の展開。短期ゾーンと長期ゾーンの金利低下が目立つ格好。

【予想】

本日のドル円相場は上値の重い推移を予想。引続き米指標が事前予想を下回る結果となる等、米景気後退懸念が燃る中、ドルの上値が重い展開が継続すると考える。一方で、イースター休暇を控え値動きは限定的となろう。

【本日の予定】

(日本) 3月 東京オフィス空室率
(日本) 国債入札(30Y)
(アジア) 2月 豪 貿易収支
(アジア) 3月 シンガポール 外貨準備高
(アジア) 3月 ベトナム 国内自動車販売台数
(アジア) 3月 中国 CaixinPMIサービス業
(アジア) インド 金融政策会合
(アジア) 休場 タイ、フィリピン
(欧州) 2月 独 鉱工業生産
(欧州) 3月 愛 CPI / 新車登録台数
(欧州) 3月 独 建設業PMI
(欧州) 3月 英 建設業PMI
(欧州) 休場 ルウェー
(米国) 3月 チャレンジャー人員削減数
(米国) プラド・セトルイス連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。